

クリムト黄金の騎士をめぐる物語展も最終週に入り、多くの入場者でにぎわっています。先週の金曜日には5万人を達成したばかりですが、土曜日、日曜日也大勢の来場者を迎え、週明けの火曜日の午後には早くも6万人目の入場者を数えました。



5万人目の来場者は一宮市から来場された前場さんです。時々愛知県美術館に来られているというお友達といっしょに来館されました。突然のことで天にも昇る気持ちだったとか。きりの良い5万人目ということで東海テレビの取材も入って、いっそう華やいだ雰囲気になりました。



そして6万人目に来場していただいたのは、名古屋市天白区から来られた江崎さんです。江崎さんは美術館めぐりがご趣味で、東京や大阪へも出かけられるそうです。この展覧会へはお友達の幅さんを誘っての二度目の来場で、展示替えされた作品を中心に見ようと思って来られたところ、この幸運にとっても喜ばれていました。お迎えした館長以下も二度も来場されている方が6万人目となったことを大変喜ばしく思いました。館長からは展覧会図録と記念品が渡され、「前は図録を買ってなくて、ちょうど今回は思っていたところなのでとてもラッキー！」と喜ばれていました。

さて、この調子だと7万人目はいつになるのか予測が付きません。



写真では6人と読めなくもありませんが、6万人目です。カメラマンである私が未熟でした。m( )m

(ST)